

『中津市市民後見推進研修会～想いをつなぐ人生会議～』を開催しました！

令和4年6月26日(日)、中津市教育福祉センターにて、「中津市市民後見推進研修会～想いをつなぐ人生会議～」を開催しました。当日は、72名(関係者を含む)の方々にご参加いただきました。

『人生会議』…もしもの時の為に、自分が望む医療やケアについて、前もって考え、話し合い、大切な人たちと共有する事です。

本研修は、2部構成になっており、まず第1部では社会福祉協議会の法人後見支援員として活動されている市民後見人候補者の梶藤銀子氏より、実際に担当されている被後見人の方の想いに寄り添いながらの支援活動の報告があり、後見活動の必要性とやりがいについてお話をいただきました。

第2部は「今日から始める人生会議」と題して、日田市隈診療所の宮崎秀人院長にご講演いただきました。まず、今の医療や介護の現状をもとに、なぜ人生会議が必要なのかについて、先生が経験されたさまざまな事例をもとにお話いただき、人生を楽しく生きることを願う在宅医療への想いを語っていただきました。そして、最後に先生の思いがけないハーモニカ演奏があり、会場はとても盛り上がりました。

最後に宮崎先生のお話を受け、高齢者相談支援センター三光園の末永浩二氏に中津市での人生会議の取り組みのひとつである“私のおもいちょっとだけシート”について説明していただきました。

全体を通して「人生会議」を身近なことにとらえ、自分自身やまわりの人のことを大切に考える優しい気持ちが広がるきっかけとなった研修会でした。



【研修会参加者のお声】

- ・先生の在宅医療の実体験に基づくお話はわかりやすかった。
- ・私の思いちょっとだけシートを身近な人で共有する事が重要。
- ・“終わりの準備は元気なうちから”の言葉が印象に残り、自分も実践しよう。
- ・事例がたくさんあり、分かりやすかった。ハーモニカの音色に癒されました。
- ・自分自身のために参加したが、身内が近くにいないものとして早くとりかからなければと思うことが沢山ありました。